

DPOAE		S114		
DPOAE		担当部署		
DPOAE		生理		
<b>検査オーダー</b>				
患者同意に関する要求事項		該当なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→生理→新生児 AABR→新生児 DPOAE(自費)		
	2	電子カルテ→指示①→生理→新生児 AABR→耳鼻科 DPOAE(自費)		
	3	電子カルテ→指示①→生理→新生児 AABR→耳鼻科 DPOAE(保険)		
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		<p>1)騒音（イヤークリップまたはカブラがフィットしていないと周りの騒音の影響で Noise レベルが大きくなり、検査に時間を要する。）</p> <p>2)中耳内の耳垢、羊水（生まれたばかりの新生児は、中耳内の耳垢や羊水の残留の影響を受けやすい。検査日を3日目以降に実施することにより要再検率を低くできる。）</p> <p>3)あくび</p> <p>4)咳、くしゃみ</p> <p>5)おしゃぶり</p>		
検査受付時間		8:45~17:30		
<b>検体採取・搬送・保存</b>				
患者の事前準備事項		<p>1) 自然睡眠中あるいは安静にしている新生児。</p> <p>2) 授乳後 30 分から1時間ぐらいが望ましい。</p>		
検体採取の特別なタイミング		授乳後 30 分から1時間ぐらいの自然睡眠中あるいは安静にしている新生児が適している。		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1	新生児(耳)	特記事項なし	特記事項なし	特記事項なし
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				

検体搬送条件	ベッド可能					
検体受入不可基準	1) 体動が激しい新生児 2) 泣いている新生児 3) 検査に同意を得られない患者					
保管検体の保存期間	特記事項なし					
<b>検査結果・報告</b>						
検査室の所在地	病院棟 3 階 中央検査部					
測定時間	3 時間					
生物学的基準範囲	パス/Pass					
臨床判断値	該当なし					
基準値					単位	特記事項なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
特記事項なし	特記事項なし	特記事項なし	特記事項なし	特記事項なし	特記事項なし	
パニック値	高値	該当なし				
	低値	該当なし				
生理的変動要因	該当なし					
臨床的意義	<p>耳音響反射(otoacoustic emission ; OAE)とは、蝸牛の外有毛細胞に関連した蝸牛内の微小な機械振動に由来する様々な音響反応で、内耳(蝸牛)機能検査として用いられ難聴の部位診断に有用である。また、周波数の異なる 2 周波数が同時に蝸牛に入った時に発生する歪成分の音響減少を記録するのが歪成分耳音響反射(distortion product OAE ; DPOAE)であり、高音域まで測定可能で周波数別の所見を検討できる。乳幼児の聴覚検査の 1 つとして、新生児聴覚スクリーニングに用いられている。</p>					